

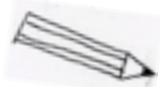


地域に根ざし、伝統と歴史のある



小山台、雪谷
江北、立川

夜間定時制高校の灯を守りましょう



存続を求める声は高まる一方

東京都は2月12日、上記4校の夜間定時制高校の閉課程を決定。昨年11月末の計画案の発表後、署名2万筆以上、ノーベル賞受賞の大村智さんや山田洋次監督などの学者・文化人の共同声明、東京弁護士会会長声明など、短期間に湧き上がる存続を求める声は無視したものです。決定後も新聞、ラジオなどで取り上げられる等、知られれば知られるほど、存続を求める声は今も高まる一方です。



多くの方に知らせ、声をあげましょう

「過度に競争的な教育制度」と、国連子どもの権利委員会から日本政府に改善の勧告（2004年春）が出た後も、現状は変わっていません。9割以上が高校進学する現在、小中学校からの点数序列の競争教育の末、「15の春」に入試で振り分けられる現状の中でも、高校生たちは健気に学んでいます。夜間定時制が果たしている役割は非常に大きく、今後ますます大事になっていくことは明らかです。



夜間定時制高校は今こそ必要

なぜ減らすのか、その理由が通らなくなっています。「“勤労青少年”の減少」・・・正規雇用の勤労青少年だけではなく、子どもの貧困が大きな問題になっている今、バイトしながら学ぶ生徒は沢山おり、今後もさらに増えていくでしょう。「チャレンジスクールや昼夜間定時制の倍率が高く、夜間定時制は低い」・・・チャレンジスクールなどを増やすから夜間定時制をつぶしてもいい、というのは理由にはなりません。夜間定時制は、仕事を持つ人、中高年齢者、外国人、心身にハンディをもつ人、夜間中学出身者など多様な生徒が学ぶ場として大事な働きをしています。



*「4校閉課程の計画の凍結、存続を求める署名」

8月末日までに多くの署名を集め、東京都に届けます。

*東京の夜間定時制高校の教育について語りあおう

卒業生や関係者と語り合う小さな集い、お茶飲み会大歓迎です。ご連絡ください。



小山台高校定時制の廃校に反対する会・雪谷高校定時制の存続を求める会・都立江北高校定時制の存続を求める会・立川高校定時制の廃校に反対する会・都立高校のいまを考える全都連絡会
お問合せ 50-5803-9695 hk-sato@af.em-net.ne.jp (佐藤)

カットby高木早記

この定時制4校
は“東京の宝”
ですニャー



小山台高校（在籍160人☆）

- ※6000人の卒業生。
- ※交通便利（駅前すぐ）
- ※日本語の授業や補習（日本語ゼロから受入）
- ※多文化共生教育
 - 多言語通訳付きの保護者会と相談会
 - 大学、地域、専門家による支援
- ※市民科・社会参加の授業
- ※学校でつくる美味しい給食

江北高校（在籍180人☆）

- ※開校して68年の歴史と伝統をもつ。
- ※東武線、千代田線・常磐線、つくばエクスプレス線の駅から近く、交通の便がよい。
- ※「男はつらいよ」26作の舞台となり、伊藤蘭さんが、上京して働きながら夜間高校で学ぶ生徒の役を演じた。
- ※生徒のうち、91%が足立区葛飾区から通い地域に密着している。

☆在籍人数は2015年度

江北高校

立川高校

立川高校（在籍301人☆）

- ※「多摩に立川（2中）あり」と謳われた名門校で79年の歴史を誇る。
- ※卒業生は約7000人。立川市や近隣市町村に居住して民間企業や自営業、公務の職場で活躍。退職後も地域活動などに参加。
- ※多彩なクラブ活動が活発・優秀で、陸上部、バスケット部、バドミントン部、柔道部は全国大会などで活躍している。

雪谷高校（在籍41人☆）

- *閑静な住宅街にある、落ち着いた家庭的な雰囲気の高校。
- *漢検等で資格を得る生徒が多数、大学進学者が増えている。
- *全日制は102年、定時制は72年の歴史を持つ全定併置校。工夫と努力で全日制野球部は2003年、甲子園に出場。

雪谷高校

小山台高校

そのとおりだワン！
署名ワンさかあつめよう！

